

新しい年に向かって

令和元年 12 月 23 日

穂積啓三

最近感じています。

仕事とは何か

生きるとはどう言うことか

毎日の目の前の事に追われていると気がつきませんが、やはりとっても必要な事だと思います。

先日ある方に何の為に仕事をしていますかと聞きました。

すると勿論お金を稼ぐ為ですと答えて頂きました。

また別の方に何故売上を上げようとしないのでかと聞きました。答えは現在の仕事はいっぱいこれ以上出来ないからです。

私たちはもう一度

仕事とは何か

生きるとはどう言うことか

を考えてみる必要を感じています。

近々にほづみフィロソフィーを発行します。

このフィロソフィーは社長会長を始め皆様からレポートを頂いたのをまとめたものです。

フィロソフィーとは考え方です。

では何故考え方が大切なのでしょうか

人は放っておくと自分だけ、今だけ、お金だけになってしまう様です。

私たちも以前はそうでした。

しかしどうしても上手く行かなくなりある時大転換をせざるを得ませんでした。

利益が中心の会社は上手く行かないと悟ったからです。

私たちは自分だけのことを考えている人と付き合いたいと思いますか

自分勝手な人と長く付き合えますか

会社の利益のことだけ考えている会社と取引したいですか

まして利益のことだけ考えている会社に勤めてたいですか

どの様な仕事も、必ず誰かのお役に立つ事です。

誰かのお役に立てるからこそ相手の方からそれ相応の代金を頂けるのではないのでしょうか

私たちは仕事も人生も誰かのお役に立って初めて自分自身が生きれる様に出来ているのではないかと思います。

松下幸之助が晩年生成発展をよく口にしました。

稲盛和男も宇宙感の話しをしました。

過去の偉人が同じことを言っています。

仕事も人生を上手く行かすには、自然の摂理に合わせることに。

自然は全ての人をよりよく活かそうとし、全てが各々個性があり、全てが各々自立し、全てが繋がっています。

前向きで、肯定的、常に前進しています。

さて

始めの話に戻りますが、仕事も人生もこの自然の摂理、宇宙感に合わせると上手く行く様に出来ています。

仕事が自分のことお金を稼ぐことだとしたらこの宇宙感から外れています。

売上を上げなくて、内部の問題に焦点を絞ればやはり宇宙感から外れます。

私たちはみんな幸せになりたいのです。

仕事は上手くいかせたいのです。

その為には

世の中のお役に立つ

お客様のお役に立つ

周りの人のお役に立つ

ことを優先することが最も重要です。

使命感です。

当然私も含めてお金は必要です。

会社も利益が必要です。

しかし、それは

商品、サービスを通じてお客様に喜んで頂いた結果なのです。

その為にはもっと私たちは自分自身の質を高めなければなりません。

グッドはグレイトの敵

なれる最高の自分になる

仕事を通じて自分を高める

来年はもっと質の高い仕事、笑顔いっぱい、明るく、思いやりのある元気いっぱいの株式会社ほづみを目指したいと思います。

もっと切磋琢磨し自らの能力を磨きたいと思います。

来年は素晴らしい年になることを願って。